

---

---

HITACHI エンタープライズサーバ EP8000 シリーズ マシンコード更新手順

---

---

3582/3583 LT0 ライブラリ RMU Firmware

バージョン: 190C.00007 (3582LT0 ライブラリ RMU Firmware)

190B.00007 (3583LT0 ライブラリ RMU Firmware)

---

## 目次

1. 対象装置
  2. Firmware ダウンロードに関する注意事項
  3. Firmware ダウンロード後のシステムリブートについて
  4. 事前 Firmware レビジョン確認
  5. Firmware 自己解凍ファイルのダウンロード
  6. Firmware ダウンロード手順
  7. Firmware レビジョン確認
  8. 終了作業
- 

## はじめに

本手順書は、3582LT0 ライブラリ及び 3583LT0 ライブラリの RMU(Remote Management unit)部の Firmware を最新レビジョンに更新するために提供されています。

お客様御自身で最新の Firmware に更新することをお勧めします。

---

## 1. 対象装置

THE-3582-Lxxxx

THE-3583-Lxxxx

---

## 2. Firmware ダウンロードに関する注意事項

(1)Firmware ファイルをシステムに ftp する場合、必ずバイナリで ftp して下さい。ASCII にて ftp したファイルをドライブにダウンロードすると、Firmware ダウンロードが失敗(ハングアップ)し、回復不能となることがあります。

(2)Firmware ダウンロード中は、LAN ケーブルの抜き差しや、PC 及び LTO ライブラリの電源 OFF を行わないでください。Firmware ダウンロードが失敗(ハングアップ)し、回復不能となることがあります。

---

## 3. Firmware ダウンロード後のシステムリブートについて

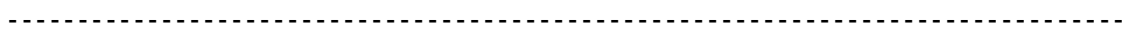
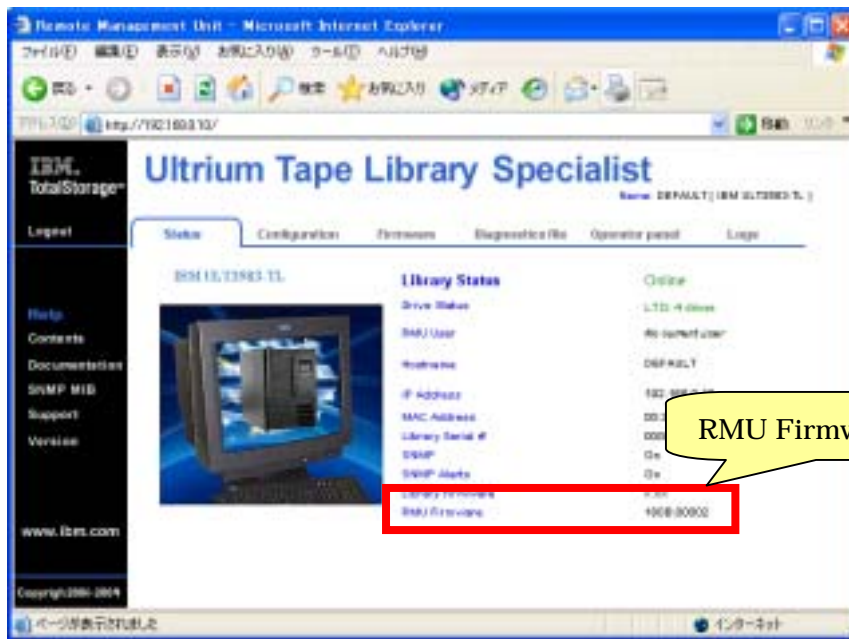
システム装置のリブート及び LTO ライブラリの電源 OFF-ON は不要です。

---

#### 4. 事前 Firmware レビジョン確認

下記手順で現状の Firmware レビジョンを確認してください。最新の場合、本作業は不要です。

- (1) Firmware ダウンロード対象の LTO ライブラリの Ultrium Tape Library Specialist を開きます。
- (2) RMU Firmware を確認します。



## 5. Firmware 自己解凍ファイルのダウンロード

- (1) WindowsPC( 1)へ Firmware 自己解凍ファイルを受信するためのワーク・ディレクトリを準備して下さい。  
(ex. C:¥download)
- (2) ワーク・ディレクトリに下表に従って Firmware 自己解凍ファイルを Web からダウンロードして下さい。  
表内の Firmware 自己解凍ファイル名の xxxx\_xxxxx はレビジョンです。

ファイル名	説明
xxxx_xxxxx.EXE	RMU Firmware 自己解凍ファイル

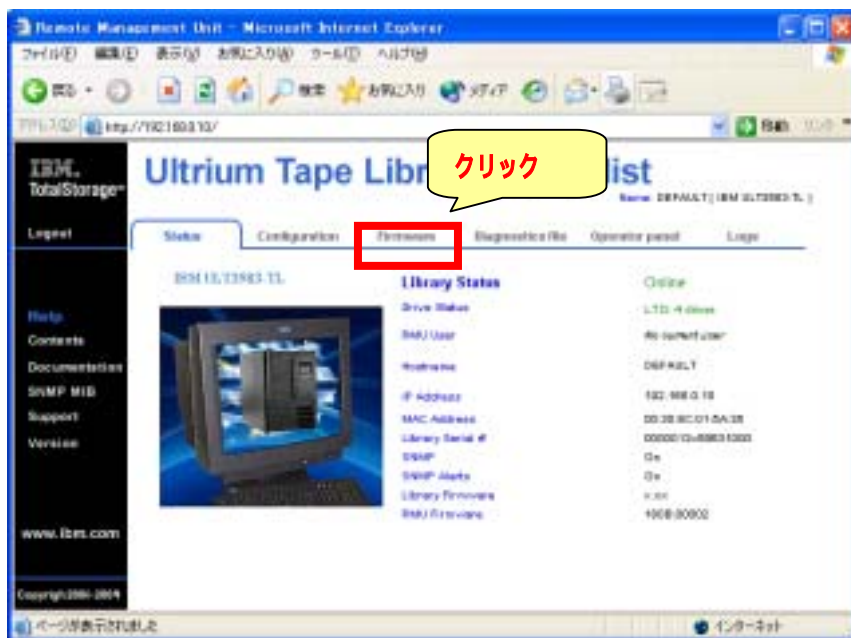
- (3) ワーク・ディレクトリに格納した Firmware 自己解凍ファイルをダブル・クリックして解凍してください。解凍すると、Firmware 自己解凍ファイルと同じ名前で、拡張子が “.lif” の Firmware ファイルが作成されます。  
例をあげると、190C\_00007.EXE という Firmware 自己解凍ファイルを解凍すると、190C\_00007.lif という Firmware ファイルが作成されます。

1 WindowsPC の OS は Windows2000(Build 2195 SP4)以降を推奨します。

---

## 6. Firmware ダウンロード手順

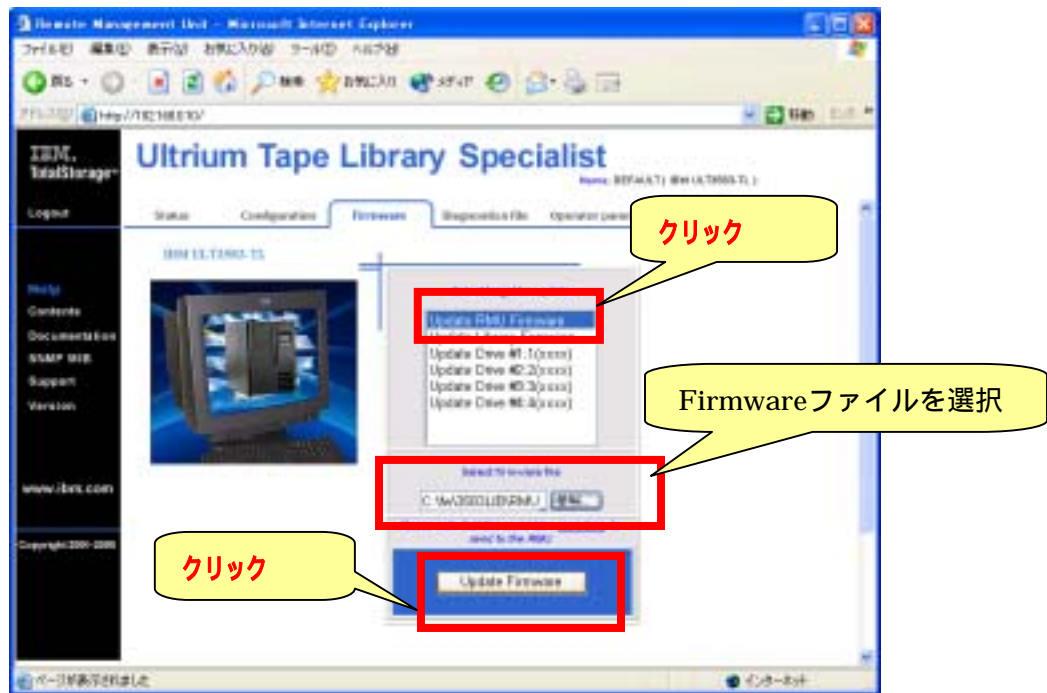
- (1)ダウンロード対象の LT0 ライブラリの Ultrium Tape Library Specialist を開きます。
- (2)Firmware タブをクリックします。



- (3)Login Name 及び Password を入力し、Submit をクリックします。



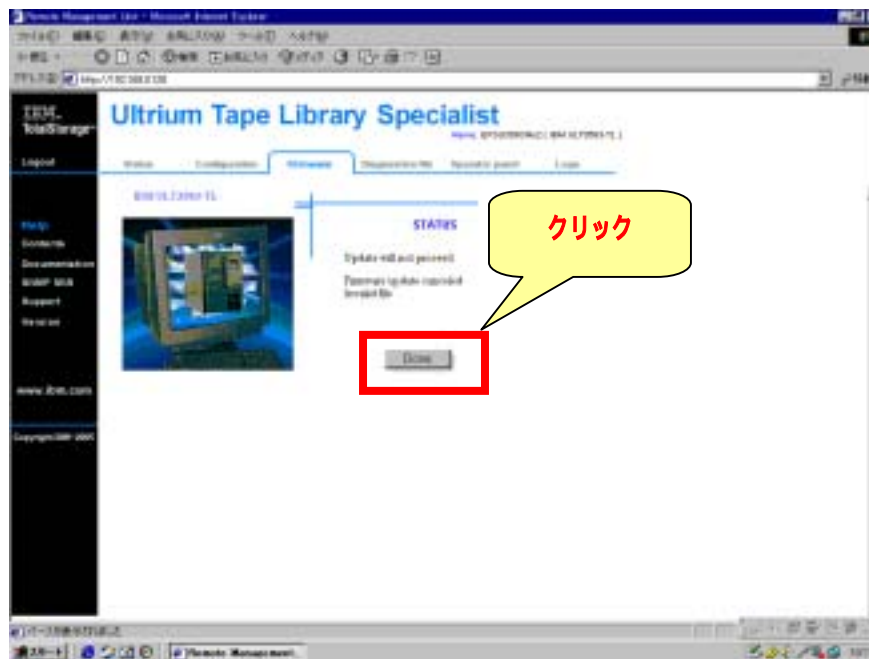
- (4) Select target for update に "Update RMU Firmware" を、Select Firmware File に RMU の Firmware ファイルを選択し、Update Firmware をクリックします。



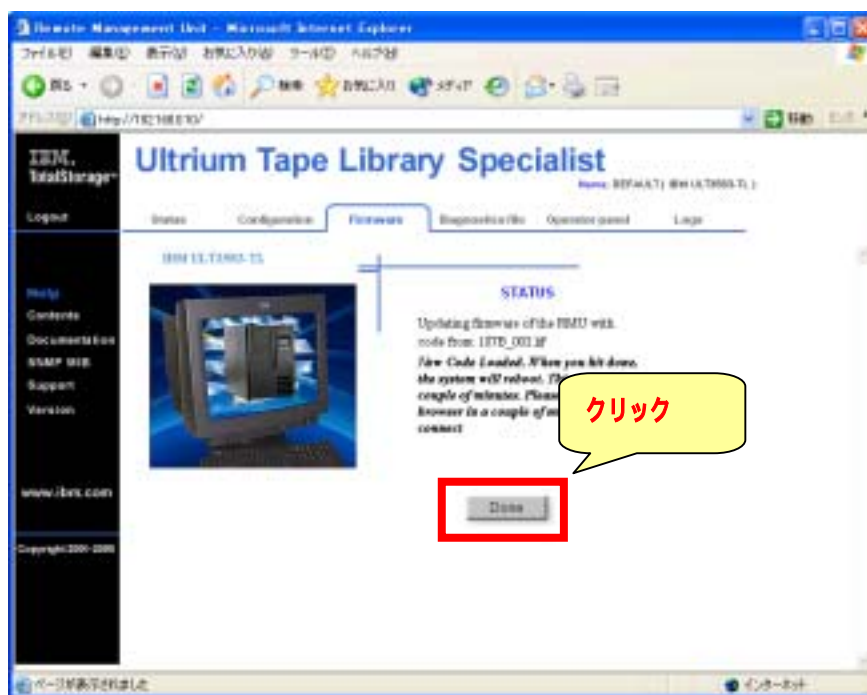
Firmware のダウンロード中は、下記のような画面となります。この間、LAN ケーブルの抜き差しや、PC 及び LTO ライブラリの電源 OFF を行わないでください。ダウンロードの所要時間は約 5 分です。



Firmware ファイルを間違えて指定した場合、下図のように "Up date will not proceed Firmware update canceled Invalid file" と表示されます。Done をクリック後、入力内容を確認して再度ダウンロードを実施してください。



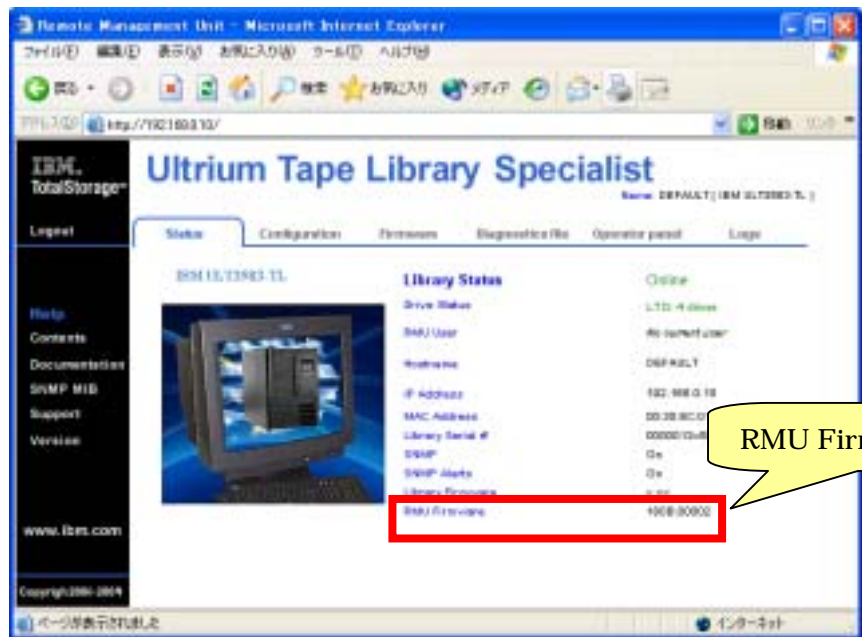
(5) Firmware のダウンロードが完了すると、下記画面が表示されます。Done をクリックしてRMUをリブートしてください。



-----

## 7. Firmware レビジョン確認

RMU のレポートが完了すると、下記画面が表示されます。ここで RMU Firmware が更新されていることを確認してください。



The screenshot shows the IBM Ultrium Tape Library Specialist web interface. The 'Library States' section is highlighted with a red box, and a yellow callout bubble points to the 'RMU Firmware' entry, which shows the version '19083000'. The interface includes a navigation menu on the left with options like 'Legal', 'Help', 'Contacts', 'Documentation', 'SNMP MIB', 'Support', and 'Version'. The main content area has tabs for 'Status', 'Configuration', 'Firmware', 'Diagnostic file', 'Operator panel', and 'Logs'. The 'Library States' table lists various parameters such as Drive Status, BBU User, Hostname, IP Address, MAC Address, Library Serial #, SNMP, and Library Firmware.

Parameter	Value
Drive Status	LTD: 4 drives
BBU User	As current user
Hostname	DEFAULT
IP Address	192.168.0.18
MAC Address	00:20:8C:00:00:00
Library Serial #	0000012345
SNMP	On
SNMP Alerts	On
Library Firmware	19083000

## 8. 終了作業

(1) 項番5でWindowsPCに作成したワーク・ディレクトリを削除します。

---

株式会社 日立製作所 エンタープライズサーバ事業部 2006年2月

---

(c) Hitachi, Ltd. 2006, All rights reserved.